

日本発達心理学会 国内交流研究委員会主催
九州地区シンポジウム（2022年度）

子どもとかかわる仕事における感情労働

～ 実践と研究の視点から～

対人援助職者は、クライアントに対して適切な感情を表出・経験することがときに求められます。このような、「ひと相手の仕事」における感情の操作は「感情労働」として概念化され、現在では肉体労働、頭脳労働に並ぶ第3の労働として位置付けられています。

本シンポジウムでは、主に子どもと関わる仕事に従事する実践者と、感情労働の学術研究に取り組む研究者が、それぞれの経験や知見を共有することで、今後の感情労働をめぐる実践・研究のあり方について議論を深めることを目的とします。

【日時】2022年12月4日（日）13：00～15：30

【場所】鹿児島大学 共通教育棟4号館 421

【開催形式】対面（感染状況によってオンライン開催に変更する可能性あり）

【定員】80名（要事前申込・先着順）

【参加費】無料

【申込締切】2022年11月30日（水）17:00

【話題提供者】

- ・ 大前鉄治（鹿児島市立松元小学校・鹿児島大学大学院 人文社会科学研究科）
- ・ 関谷大輝（東京成徳大学 応用心理学部）
- ・ 高橋佳代（鹿児島大学大学院 臨床心理学研究科）
- ・ 濱崎綾香（熊本県こども総合療育センター）

【司会】

- ・ 榊原良太（鹿児島大学法文学部）



事前申し込みはこちらから
(<https://forms.gle/hzaYysyXtAWmdURt5>)

お問い合わせ：sakakibara@leh.kagoshima-u.ac.jp
榊原良太（日本発達心理学会国内研究交流委員）